

breathe new life

今年の新しいテーマはbreathe new lifeです。

新しい風を吹かせる、新しい息吹を生まれさせる、というある意味、スタート地点に立って歩み出すことをイメージしています。

2000年からフォーミュラ・ニッポンに参戦し、これまでにル・マン24時間など国内外のレースにKONDO RACINGとして挑戦し続け、昨年はスーパーGTのGT500クラスに日産勢の一員として参加することもできました。今年、また新しいスタートと感じているのは、本当の意味でのチームを創り上げる一年目になるという、大きなプロジェクトをスタートさせたからです。自社メンテナンス工場の新設に着手し、人材を集め、ここから更に新しい挑戦をして行くのだという今まで以上のプレッシャーを自分に科すことを決めました。フォーミュラ・ニッポン、スーパーGTと日本のモータースポーツのトップカテゴリーに参戦し、結果を残すことを目標に、初心に戻る気持ちで新しい風を起こしたいと思っています。

今日、この場に御足労いただいた皆様に喜んでいただけるような気持ちの良いレースをしたいと思います。もちろん、表彰台の真ん中を目指しますが、ぜひあたたかい目で応援し続けていただけると嬉しいです。



チーム監督プロフィール

近藤真彦 Masahiko Kondo

| | |
|------|------------|
| 生年月日 | 1964年7月19日 |
| 出身地 | 神奈川県 |
| 身長 | 173cm |
| 体重 | 58kg |
| 血液型 | RH+O型 |

1984年富士のフレッシュマンレースでデビュー以来、88年から93年まで全日本F3選手権シリーズに参戦、本格的にレーサーとしての活動を開始する。94年には、フランスのルマン24時間耐久レースに初参戦、この年、全日本GT選手権で初優勝Pole to winを飾る。その後F3000フル参戦、Fニッポン、ル・マン、GT選手権など、芸能活動とともに意欲的にレースへ力を注ぎ、その闘志と精神力を周囲に認めさせる挑戦を続けてきた。2000年、自らレーシングチーム、KONDO Racigを結成。フォーミュラ・ニッポンに参戦。チームオーナー兼監督兼ドライバーという、3役をひとりでこなす。2001年は、後輩ドライバーにその夢を託し、監督としての新たな挑戦を選択。またレーサーとしては、全日本GT選手権、ル・マン24時間などでステアリングを握る。ル・マン24時間には2002年にKONDO Racigとして初エントリー、2003年はさらにシャーシ・エンジン・タイヤ・ドライバーとALL JAPANの体制で2年目の挑戦で13位完走を遂げた。2006年は、念願のスーパーGTシリーズ GT500クラスに日産勢の一員としてKONDO RACING初参戦を果たし、フォーミュラ・ニッポンとともに、日本の両トップカテゴリーに参戦するチームに導いた。





J.P.Oliveira



ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ
Joao Paulo de Oliveira

生年月日 1981年7月13日
出身地 ブラジル
身長 173cm
体重 66kg
血液型 RH+A型

ドライバープロフィール

- 1999年 南アメリカF3選手権 スカラシップクラスチャンピオン
- 2000年 南アメリカF3選手権 シリーズ2位
- 2001年 ドイツF3選手権 シリーズ7位
- 2002年 ドイツF3選手権 スポット参戦
- 2003年 ドイツF3選手権 シリーズチャンピオン
- 2004年 全日本F3選手権 シリーズ2位
- 2005年 全日本F3選手権 シリーズチャンピオン
- 2006年 SUPER GTにフェアレディZで参戦 ドライバーランキング15位
チームランキング13位

ドライバープロフィール

- 1991年 レーシングカートデビュー
- 1992年 地方カート選手権A2クラス参戦
- 1993年 全日本カート選手権FAクラス参戦
- 1994年 フォルクスワーゲンカップ参戦 シリーズチャンピオン(優勝3回)
- 1995年 米国バーバー東部レースシリーズ参戦 ルーキーオブザイヤー受賞
- 1996年 米国バーバーダッジ・プロシリーズ参戦
- 1997年 関東F4選手権参戦 シリーズ22位(優勝1回)
- 1998年 全日本F3選手権参戦
- 1999年 全日本F3選手権参戦 シリーズ6位 新人賞受賞
マカオF3選手権参戦、韓国F3選手権参戦
鈴鹿1000km参戦 総合8位、クラス2位
富士1000km参戦 総合7位、クラス優勝
- 2000年 全日本F3選手権参戦 シリーズ3位
マカオF3選手権参戦、韓国F3選手権参戦
全日本GT選手権参戦 シリーズ21位
スーパー耐久シリーズ Group N plusクラス出場 シリーズ10位
- 2001年 全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン参戦 シリーズ12位
- 2002年 全日本GT選手権参戦 シリーズ16位
全日本選手権フォーミュラ・ニッポン参戦 シリーズ11位
ルマン24時間レース参戦 7位
- 2003年 全日本GT選手権参戦 シリーズ13位
ルマン24時間レース参戦 4位、スバ1000km参戦 優勝
- 2004年 全日本GT選手権参戦 シリーズ5位
ルマン24時間レース参戦 優勝、十勝24時間レース参戦 優勝
- 2005年 SUPER GT参戦 シリーズ19位
スーパー耐久シリーズ参戦
- 2006年 SUPER GTにフェアレディZで第5戦より参戦 ドライバーランキング16位

荒 聖治 Seiji Ara

生年月日 1974年5月5日
出身地 千葉県
身長 168cm
体重 61kg
血液型 RH+A型



S.Ara



スーパーGTシリーズ

| | |
|---------|----------------------------------|
| チーム名 | KONDO RACING |
| 監督 | 近藤真彦 |
| ゼッケン | 24 |
| ドライバー | 荒 聖治/J.P. オリベイラ |
| エンジニア | 杉崎 公俊 |
| メインテナンス | 株式会社エムケイカンパニー |
| タイヤ | 横浜ゴム株式会社 |
| 主要パートナー | 株式会社ウッドワン/クラリオン株式会社 |
| サポート | 日産自動車/ニッサン・モーターズポーツインターナショナル株式会社 |

| | | |
|---------|-------------|--|
| マシンスペック | 全長 | 4625mm |
| | 全幅 | 1940mm |
| | ホイールベース | 2650mm |
| | フロントトレッド | (前)1640mm (後)1635mm |
| | 車両重量 | 1100Kg |
| | エンジン形式 | VQ30DETT |
| | 排気量 | 2997cc |
| | 最大出力 | 500ps/rpm以上/5600ps/rpm |
| | 最大トルク | 72Kgm/rpm以上/4000Kgm/rpm |
| | ターボチャージ | ツインターボ |
| | クラッチ | 5.5"カーボントリプルプレート |
| | トランスミッション形式 | トランスアクスルタイプ6速シーケンシャル |
| | ブレーキ | (前)ベンチレーテッドディスク (後)ベンチレーテッドディスク |
| | サスペンション | (前)ダブルウィッシュボーン (後)ダブルウィッシュボーン |
| | 駆動方式 | 2WD(FR) |
| | ホイール | (前)13.0J×18mm (後)13.0J×18mm |
| | タイヤ | 横浜ゴム株式会社 (前)330/40R18 (後)330/40R18 |

